

# 第50回 九州地区難聴・言語障害教育研究会 第62回 佐賀県特別支援教育研究会 夏季研究大会 佐賀大会（第一次案内）



- 1 大会主題 『これからの難聴・言語障害教育のあり方を考える』  
～子どもや保護者のニーズに応える支援や連携をめざして～

## 2 大会趣旨

近年、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築へ向け、様々な取組が進められています。障害のある子どもが自立し社会との繋がりを築いていくためには、一人一人の教育的ニーズに的確に応える指導を提供することが不可欠です。そのためには、学びの場の整備をはじめ、教職員の専門性の向上、ICT技術の活用、関係機関との連携による切れ目のない支援体制の整備等を進めることが求められています。特に、特別支援学級や通級による指導の担当教員は、特別支援教育の重要な担い手であり、研修を通じて継続的に専門性の向上を図ることが必要であるとされています。

第50回という大きな節目の年を迎える佐賀大会は、九州各県より多くの先生方に参加いただく中、これまでの2日間開催を見直し、1日に凝縮して開催する運びとなりました。日程は短縮されましたが、対面参加に加えオンデマンド配信の実施により、特定の時間や場所に縛られず参加できるという新しい研修のスタイルを提案します。

教育実践の成果と課題を共有し、相互に専門性を高め合う場としての本大会の本質的価値はこれまでと変わることなく継承して参りたいと考えます。これまでと同じように、実り多い学びの場となることを願っております。

- 3 期 日 令和8年7月31日（金）  
4 会 場 アバンセ（佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター）  
5 主 催 九州地区難聴・言語障害教育研究会 佐賀県難聴・言語障害教育研究会  
6 参 加 費 4000円（手数料別途） ※分科会の提案のみオンデマンド動画配信あり  
7 日 程

8:45	9:00～ 9:45	10:00～10:40	10:45～12:30		13:30～16:30
受 付		開 会 行 事  九難言総会	全 体 会 (記念講演) ※オンデマンドは ありません	昼 食	分 科 会 【構音・吃音・言語発達・聴覚】 (提案・協議・助言) ※対面式 / オンデマンド
受付	親の会代表者会				
	各 県 代 表 者 会				
	分科会打ち合わせ				

- 8 記念講演 海津 亜希子 先生（明治学院大学 心理学部教育発達学科 教授）

## 9 分科会

分 科 会	提 案	コーディネーター・レクチャー
1. 構 音	鹿児島県・佐賀県	中島 栄子先生（聖マリア病院リハビリテーション室言語聴覚士）
2. 吃 音	長崎県・福岡県	仲野 里香先生（ことばの相談 nakano 言語聴覚士）
3. 言語発達	沖縄県・大分県	平 いつき先生（佐賀県言語聴覚士会監事 言語聴覚士）
4. 聴 覚	熊本県・沖縄県	喜屋武 睦先生（福岡教育大学教育学部特別支援教育研究ユニット講師）

大会実行委員長 中村 尚志（佐賀市立勸興小学校 校長）

大会事務局長 片渕 幸（佐賀市立勸興小学校 ことばの通級指導教室担当）

【連絡先】〒840-0814 佐賀県佐賀市成章町3番16号

Tel : 0952-24-4235 Fax : 0952-24-4236 E-mail : r8saga@sagacity.ed.jp